

平成27年度事業報告書

事業所名 親愛の里保育園

住所：愛知県刈谷市熊野町4丁目8-7番地

電話：0566-21-0893

FAX：0566-21-0956

E-mail：hoiku@shin-ai1996.org

目次

1. 概要
2. 職員の状況
 - (1) 職員及び職員数
 - (2) 職員の勤務体制
 - (3) 組・職員編成
3. 年齢別通園状況
4. 入所基準別状況
5. 保育所月例報告
 - (1) 月別保育実施報告
6. 生活の様子
 - (1) 主な行事
 - (2) 子どもの生活の記録
7. 職員研修
8. 研究項目
9. 健康管理
 - (1) 子どもの集団検診
 - (2) 職員の健康
10. 安全・防災対策
 - (1) 避難訓練実施状況
 - (2) 防犯訓練実施状況
11. 給食に関する事項
12. 園地・園舎・教具など
 - (1) 園地・園舎の利用状況
 - (2) 保育室・調理室・事務室の面積・便所の数などの状況
 - (3) 遊具等の状況

平成 27年度 親愛の里保育園事業報告

親愛の里保育園

住所 刈谷市熊野町四丁目 8 - 7

電話 0566 - 21 - 0893

FAX 0566 - 21 - 0956

1、概況

26年8月に新築移転し、しばらく戸惑いを感じながら生活していた保育者に比べ、子ども達は、すぐに順応し温かみのある園舎で、快適に過ごす事が出来ている。幼児が思う存分走り回るには、少々園庭が狭いものの園舎の横にある公園を利用し運動遊びや散歩などを楽しんでいる。

新園舎に移転したため、改めて園庭での遊び方、水遊びの仕方、散歩、避難訓練、防犯訓練などを安全に行うため職員で話し合い、園独自のマニュアルを作成した。今後も子ども達が、安全に遊ぶことが出来るよう、時折職員間で話し合いの機会を持ちマニュアルの見直しを行っていく。また食事に関しても、特にアレルギー対応に細心の注意をはらい、誤飲誤食のないよう担任、栄養士、調理員が工夫(アレルギー児の名前、除去食の明記、食器の色分けなど)している。

例年通り年間行事を実施してきたが、特に親子運動会では地域の皆さんにテント張りや交通パトロールを、又中学生のボランティアの生徒さんには、器具の出し入れ等のご協力を頂き無事に終えることが出来た。今後も皆さんに支えて頂けるよう地域との交流を深めていけるよう努めていく。

当保育園は、他にも一時保育、子育て支援、病児保育の三事業を併設し、保育支援を行っている。三事業共に、利用者が増加し、4月に予定していた利用者数をはるかに上回った。それに伴い一時保育の予約が取りづらくなり、月始めの電話が繋がりにくいと保護者からのご指摘もあった。予約の取り方を工夫する必要があると感じている。また病児保育も問い合わせなどが頻繁にあるため電話回線を増やす事にした。

来年度の課題として、保育時間の延長(午後7時)に伴い、長時間園で生活する子どもが多くなっているため、安全確保のねらいからも職員体制・時間外保育内容の見直しを行なっていく。

現在正規職員15名中新人職員が9名おり、新任研修の必要性を感じている。実技研修や園内研修を充実させ、保育実践を通して一人ひとりの子供の思いを察し、子供の理解をしていく。また、保育士間で公開保育を実施し自分の保育を客観視するなど、子供の発達にあった保育の見直しを行っていき、全職員の資質向上を目指していく。

2、職員の状況

(1) 職種及び職員数

職種	員数	常勤	非常勤	保有資格
園長	1	1		保育士 24 名 幼稚園教諭 2 級 23 名
主任	1	1		
保育士	22	16(産休1)	6	
調理員	3	2	1	栄養士1名
看護師	2	1	1	看護師1名
事務員	1		1	
計	30	21	9	

上記のほか、嘱託医師:2名(内科医師:1名 歯科医師:1名)
非常勤(早番・遅番対応含む)

(2) 職員の勤務体制

職種	勤務体制
総園長、園長	正規の勤務時間帯(8:30~17:00)常勤で勤務
保育士	早番 (7:30~16:00) 早番 (8:00~16:30) 早番 (8:15~17:00) 日勤 (8:30~17:00) 遅番 (10:00~19:00) 遅番 (9:15~18:00) 遅番 (8:30~17:30) 土曜 早番 (7:30~12:30) 遅番 (9:30~19:00)
調理員	日勤(8:30~17:00) 早番(8:00~13:00)
嘱託医師	年2回受診有
臨時保育士	早番(7:30~9:30)・(8:00~16:00) (9:30~16:30) 遅出(9:00~17:00)・(16:00~19:00) (15:00~18:30) 土曜 早番(7:30~9:30) 遅番(12:30~19:00)

(3)組・職員編成

園長 1名 主任 1名

臨時(早朝 2・延長 2名) 調理員 3名 嘱託医(内科1名・歯科1名)

28・3・31現在

年齢別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
組名	ひよこ	うさぎ	こあら	たんぼぼ	なのはな	ひまわり	
男	4	9	10	14	17	11	65
女	5	9	11	11	9	13	58
計	9	18	21	25	26	24	123
担当職員	3(臨1)	3	4	3(臨1)	1	1	15(臨2)

3.年齢別通園状況

28・3・31現在

町名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
広小路	1	2	1		2	3	9
寺横町			1	1	3		5
熊野町	4	9	5	4	2	3	27
新栄町		1	1	5	3	3	13
司町	2	3	2		4	2	13
八幡町	1	1	1	2	1	2	8
銀座				2	5		7
大正町						1	1
池田町			1			1	2
宝町			2	2	1	2	7
山池町			1		1		2
富士見町		1		1			2
高倉町	1			1	2		4
高津波町			1			2	3
松坂町						1	1
恩田町				1		1	2
元町			1		1	1	3
稻場町			1			2	3
矢場町			1	1	1		3

野田新町		1		1			2
新田町				1			1
桜町				1			1
神明町				1			1
寿町			1				1
小垣江町			1	1			2
計	9	18	21	25	26	24	123

4. 入所基準別状況

28・3・31現在

年齢 入所基準	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
1 居宅外労働	9	18	21	25	22	23	118
2 居宅内労働					2	1	3
3 母親の出産					1		
4 母親の疾病							1
5 病人の看護							
6 家庭の災害					1		1
7 特 例							
8 その他							
計	5	11	21	23	26	24	123

5. 保育所月例報告

(1)月別保育実施報告

27・4・1～28・3・31

月 日数・児童数	4月	5月	6月	7月	8月	9月
月保育日数	25日	23日	26日	26日	26日	23日
初日在籍児童数	117人	119人	119人	121人	120人	121人
月給食実施日数	24日	23日	26日	25日	23日	22日
延在籍児童数	2925人	2737人	3094人	3146人	3120人	2783人
延出席児童数	2245人	1960人	2442人	2415人	1790人	2139人
延給食日数	2808日	2737日	3094日	3025日	2760日	2662日
延給食実施数	2201回	1960回	2442回	2322回	1777回	2101回
出席率	76.7%	71.6%	79.0%	76.8%	57.4%	76.9%
給食率	78.3%	71.6%	79.0%	76.8%	64.4%	78.9%

月 日数・児童数	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月保育日数	26日	23日	23日	23日	24日	26日
初日在籍児童数	123人	123人	123人	124人	124人	123人
月給食実施日数	26日	23日	23日	22日	24日	25日
延在籍児童数	3198人	2829人	2829人	2852人	2976人	3198人
延出席児童数	2606人	2217人	2239人	2054人	2266人	2503人
延給食日数	3198日	2829日	2829日	2728日	2976日	3075日
延給食実施数	2606回	2217回	2239回	2044回	2266回	2455回
出席率	81.5%	78.4%	79.1%	72.0%	76.1%	78.3%
給食率	81.5%	78.4%	79.1%	74.9%	76.1%	79.8%

6. 生活の様子

(1) 主な行事

27・4・1～28・3・31

日時	行事名	内容等
4月 5日	入園式・進級式	親子で参加(遊戯室・保育室)
4月中旬	家庭訪問(～5月上旬)	在園児は個別懇談をする。
5月13日	春の遠足	0～3歳児 園周辺 4歳児・5歳児 熊野公園
6月 6日	保育参観(幼児)	クラス別保育。親子で楽しめる内容。
6月25日	交通安全教室(5歳児)	生活安全課より交通安全指導を受ける。
7月 7日	七夕会	七夕の話を聞いたり、幼児が楽器あそびや歌の発表をしたり、他年齢の発表を見たりする。
7月 9日	カレー作り	収穫した野菜を使って5歳児が野菜を切ったり炒めて料理する。
9月 1日	防災訓練	地震・火災の総合訓練や市へ通報をする。
9月15日	祖父母を祝う会	祖父母を招待し子どもの歌や遊びを見て頂いたり、一緒に触れ合いあそびを楽しむ。
9月下旬	3歳児親子給食	食事の様子・食事の内容・味をみて頂き、食事に関心を持って頂く。

10月24日	親子運動会	熊野公園にて、親子参加の運動会を実施。地域の方々、中学生のボランティアに協力して頂く。
10月28日	5歳児知能検査	就学に向け園内で実施。
10月29日	秋の遠足	0～2歳児 園周辺(子ども達だけで出掛ける。) 3歳児 熊野公園(") 4・5歳児は、交通遊園(親子で乗り物に乗ったり、お弁当を食べたりする。
11月11日	年中児交通安全教室	生活安全課より、歩道の渡り方、信号の見方など分かり易く指導を受ける(4歳児)
11月12日	サツマイモケーキ作り	育てたイモを子ども達が洗ったり、切ったりし蒸して食べた。
12月 5日	生活発表会	お客様をお招きしクラス毎に日頃の保育の一場面を見ていただく。(楽器・歌・表現・劇他)
12月 7日 ～中旬	個別懇談会(幼児)	保護者と担任と話し合い今後の保育の参考にする。要望等も聞く。
12月22日	クリスマス会	サンタさん(父2名)からプレゼントを頂いたり、お話を聞いて楽しむ。
12月25日	餅つき	保護者(数人)の方にもお手伝いして頂き餅つきをする。搗き立てのお餅を食べたり、鏡餅を作ったりした。
1月26日	保育参観及び講演会	保育参観と父母の会の講演会を行なう。子ども達の成長を感じて頂く。
1月29日	人形劇(むすび座)	父母の会出資。子ども達は出し物に大喜び。
2月 3日	豆まき	手作りお面をつけて、自分の癖を追い出すよう豆まきをする。大きな鬼に追いかかれ逃げ回る子・泣く子もいた。
2月12日	記念撮影(冷泉)	クラス単位で撮影する。
2月19日 ～20日	作品展	一年間の生活や経験した中で、描いたり製作した物等を作品として展示し観て頂く。
3月 2日	ひなまつり会	抹茶を立ててもらいお運びしたり戴いたりして、日本の文化を知る。
3月 8日	お別れ会食会	お赤飯を戴き元気に育ったことや、思いやりのある子に育っていくことを祝う。

3月 9日	就学児交通安全教室	学校へ行くための交通ルールを学ぶ。
3月 18日	移動動物園 (アクティブ)	沢山の小動物(ウサギ、ヘビ、カメ、イヌ、ロバなどに、触れたり、乗ったりして楽しんだ。
3月25日	卒園式・修了式	5歳児親参加、卒園証書を授与式

毎月25日前後誕生会をおこなう。

(2)子どもの生活の記録

- ・年齢ごとに保育過程に基づき、園のこどもの発達に合った指導計画を作成し実践し評価反省をする。

指導計画として

- ・デイリープログラム(クラス年齢毎に一日の生活のリズム表)
- ・年間計画表(年齢別に領域毎に一年間の計画を立てる)
- ・月、週指導計画(子どもの姿・養護と教育のねらいと内容・活動・配慮・援助等記載する。)
- ・保育日記(毎日)
- ・未満児は、個別指導記録を作成する。また、一日の生活の記録を保護者に知らせる。
- ・全園児、保育の処遇を作成(発達の段階・保育者の援助・配慮すべき事項等を価し記載する。等)

7,職員研修

27.4.1~28.3.31

日時・場所	研修名・講師名	内容・(参加者)
4月9日 亀城小学校	エビペン研修	食物アレルギー緊急時の対応を知る。 (平松、橘、葛野、熊澤、田村)
4月26日 中央図書館	保育協会講演会 中部大学准教授 小笠原 豊氏	・楽しい子育てで大切なこと (石川秀、山崎、岡本、葛野、橘、野村、金森、見崎、熊澤、田澤、田村、谷口、長澤、近藤、坂、吉永)
5月13日 刈谷市役所	主任研修会	・ちびっこ絵画展について (山崎)
5月21日 刈谷市役所	子育て支援課 家庭児童相談委員 栗田 哲朗氏	・子どもたちの心に寄り添い (石川秀)
6月5日 高浜市体育センター	体育実技研修 セトちゃん運動遊び 藤原明美氏	・すぐ実践できる運動遊びを学ぶ (柘植、見崎)
6月20日 社会教育センター	保育協会実技研修 林田 嘉乃氏	・折り紙研修 (山崎、橘、葛野、柘植、見崎、長澤、谷口)

6月27日 老人デイサービスセンター ひまわり2階	保育協会実技研修 装賀きもの学院	・浴衣の着付けと帯の結び方 (野村、熊澤、田村、田澤、小笠原、坂)
7月2日 中央生涯学習センター	衣浦東部小児保健センター主催 藤田保健衛生大学 柘植 郁哉氏 岡崎市民病院 早川 文雄氏	・遺伝と成長障害 ・発達障害児の理解と対応 (小原、石川、葛野、柘植、田村、長澤)
7月7日	マナー研修	・仕事をする上でのマナーを学ぶ (電話の対応など) (田澤)
8月1日 中京大学	アートセラピーを学ぼう 放送大学教授 倉光 修氏	粘土作品からしのばれる深い願い (田村、長澤)
8月8日 県共済共同組合ホール	子どものための遊び会研究会 遊戯研究会 三宅 邦夫氏	・子どものためのあそび (葛野、野村、柘植)
9月5日 刈谷市総合文化センター	保育士研修会 カワイ音楽教室 岡崎女子短期大学 山下 晋氏 愛教大 松本 昭彦氏 岡短大 米窪洋介氏 花の木村 伊藤 義明氏 愛教大 鈴木裕子氏	・器楽、歌の指導 (見崎、谷口) ・集団遊び(2,3,4,5歳児) (田澤、長澤) ・造形活動の用具の使い方 (山崎、葛野、柘植) ・製作遊びの指導 (小笠原、熊澤、野村) ・絵本の選び方と読み聞かせ (石川、岡本、近藤、坂) ・劇、表現遊びの指導 (橘、田村)
9月14日 金山サテライト	主任保育士研修会 熊本学園大学教授 宮里 六郎氏	・異年齢児保育から保育を問返す (山崎)
9月30日 市役所	絵画研修会 愛教大教授 武井 史氏	・絵を通して保育を考える。 (山崎、橘)
10月6日 総合文化センター	刈谷市いじめ・不登校児生徒 適応指導調査協力者会議 臨床心理士 佐藤 真由美氏	・発達障害のある子どもたちの理解と支援 (小原)
11月8日 飯島町文化館	親愛の里福祉大会 特別講演 佐野 有美氏 ワークショップ 特定非営利法人中部リサイクル運動市民の会 永田 秀和氏 社会福祉法人日本介助犬協会	・あきらめない心と支え合い ・NPO 法人活動の可能性 (葛野、橘) ・介助犬を通して障害者の社会参加を考える

	柴原 永佳氏 ポスターセッション	(見崎、坂) (小原、石川秀、野村、柘植、熊澤、田村、田澤、小笠原、長澤、谷口、吉永)
11月21日 刈谷市立朝日小学校	福祉施設研修 東郷町施設サービス 巢立 隆宏氏	・運動好きな子どもを育むための保育者の援助について (野村、柘植、見崎、熊澤、小笠原、田澤、田村、近藤)
11月24日 刈谷市役所	福祉施設研修 愛知教育大学教授 林 牧子氏	・ワークライフバランスについて (石川、岡本、長澤)
1月30日 刈谷市役所	保育協会実技研修 岡崎女子短期大学教授 米窪 洋介氏	・造形研修 鬼のパペット作り (小笠原、田村、谷口、長澤、坂)
2月12日 中央生涯センター	調理士講習会 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク 中西 里映子氏	・食物アレルギーの基礎知識とアレルギー対応給食 (土井、吉永)
2月19日 刈谷市役所	幼保合同園長講演会 講師 椋山女学院教授 石橋 尚子氏	・園経営における園長の責務とは (石川)
2月27日 産業振興センター	福祉講演会 金澤 泰子氏	・ダウン症の娘と共に生きて (石川、山崎)
3月20日 同朋大学	ミュージックケア研修 宮本 啓子氏	・ミュージックケアの実際 ～心をつなぎ、紡いでいくための音楽療法～ (熊澤、小笠原)
3月28日 親愛の里保育園	ストレスチェック研修 社会福祉法人 親愛の里 宮下 明氏	・法人における心の健康づくり 計画およびストレスチェック (小原、石川秀、山崎、岡本、葛野、橘、柘植、野村、見崎、熊澤、小笠原、田澤、田村、長澤、近藤、谷口、坂、土井)

8、研究事項

主体的に遊びが楽しめる子をめざして。

- 発達に合った造形活動から考える - (・年間計画の検討及び見直し)

9、健康管理

(1)子どもの集団検診 全園児対象

・内科健康診断年2回(4月・10月)

- ・歯科検診年2回 (6月・3月)
- ・検尿・ぎょう虫卵検査(5月) 検尿検査(10月)
- ・身長 体重 胸囲 測定(未満児毎月・幼児3か月毎)

(2)職員の健康 全職員対象

- ・年1回 健康診断 一般検診と任意のがん検診他
- ・毎月 検便 と 隔月の 0 - 157検査
- ・子どもと一緒に集団検診を受ける。

10、安全・防災対策

(1)避難訓練実施状況

実施日	人員	目標	場所	想定及び状況
4月17日	128人	火災地震について の話 合図を知る。	保育室	年齢ごとに火災や地震の危険性や避難 の仕方を分かりやすく話す。合図のベル や鐘の音を聞かせて知らせる。
5月20日	128人	避難経路・集合の 仕方 避難場所を知る。	第一避難所	合図の音を聞いて保育者のもとに集ま る。速やかに避難する。保育者は初期 消火をする。
6月29日	128人	地震時の避難の仕 方	第一～第二 避難場所	保育者の指示に従い机の下に入る。防 災ズキンを被って避難させる。
7月28日	128人	昼寝時の避難の 仕方	第一避難 場所	部屋の中央に集める。布団をかけた りし、様子を見て避難させる。 保育士間の連携を密にする
8月19日	133人	風水害時の避難の 仕方	保育室	風水害時の注意や避難の仕方を話す。 安全な場所に集合する。
9月2日	145人	防災訓練	第一～第 三まで	防災ズキンを着用して、靴を持って避難 する。交通に注意し誘導する。 市へ状況報告の訓練をする。
10月29日	54人	時間外保育時の避 難の仕方	第一避難 所	父母の協力を得て避難する 保育者は初期消火をする。
11月13日	102人	自由遊び中の避難 の仕方	第一～ 第二避難 所	近くにいる子どもを避難させる。室内に 子どもが残っていないか確認する。 初期消火をする。
12月18日	146人	自由遊び中の地 震、火災時の避難 の仕方	第一～第 三避難所	地震発生の場合合図を聞き机の下又は部屋 の安全な場所に集まり揺れがおさまるま で待つ。防災ズキンを着用後靴を履い て避難する。

2月5日	139人	地震、火災時の避難の仕方	第一～第二避難所	側にいる保育者の指示に従い避難する。第一避難所で人数確認の上第二避難所まで避難する。
2月26日	135人	おやつ中の避難の仕方	第一避難所	合図を聞いて直ちに第一避難所へ避難する。
3月28日	125人	地震、火災の避難の仕方	第一～第三避難所	合図を聞いて机の下に入る。又は安全な場所に揺れがおさまるまで待つ。ズキンをかぶり一番近い出口から避難する。

(2)防犯訓練実施状況

実施日	人員	目標	場所	想定及び状況
5月8日	140人	不審者に対する話を聞く。	保育室	知らない人が近づいたり、声をかけられたとき、どうするか話安全に遊べるようにする。警報ブザーの音を聞き安全な場所へ集合する。
5月28日	135人	不審者からの避難の仕方(園の様子を伺っている場合)	保育室	子どもの安全を確保し避難誘導をする。不審者と判断した時子どもを入室させ鍵をかける。状況により警察へ通報する。
11月27日	141人	不審者が侵入した場合の避難の仕方	園庭から室内	子どもの安全を確保し避難誘導する。不審者がいることを知らせる。侵入者より離れた場所に誘導する。警察へ通報の訓練をする。
1月13日	117人	ら身を守るため教材を使って理解を深める。	保育室	教材を活用し、自分の身を守るための知識や理解を深める。

11、給食に関する事項

自園自給である。

献立は、市の栄養士と園長と主任・調理員とで検討する。(各園持ち回り2か月単位)季節や行事を取り入れ工夫している。

0歳には、離乳食を取り入れている。

アレルギーのある子に対して除去食や代替食を行っている。

調理に関しては、記録を付け安全管理をしている。

12、園地・園舎・教具等

(1)園地・園舎の利用状況

園地面積 1963.13m²

建築面積 990.00m²

床面積 1620.61m²

(2) 保育室・調理室・事務室等の面積・便所の便器数等の状況

区分	室数	面積	区分	室数	面積
保育室	7	413.08	事務室	1	55.50
遊戯室	1	173.21	更衣室	2	6.60
乳児室・ほふく室	2	103.61	便所	11	97.86
給食室	1	89.39	多目的室	2	84.20
医務室	1	7.07	その他		590.09

便所の便器数 乳児(大3) 幼児(大15小14) 職員 (大12小2)

(2) 教具等の状況

机	紙芝居	ステレオ	集合(物・形)	五月人形
椅子	マット	オーバーヘッド	ストップウォッチ	ひな壇
ホワイトボード	跳び箱	綱引き綱	こいのぼり一式	
楽器一式	平均台	CDプレイヤー	雛人形一式	
ピアノ	時計	玉入れ一式	五月人形一式	
ベット	テレビ	プール	乳母車	
指人形	幻灯機	絵具用具	ビデオカメラ	
らくがきボード	カメラ	木工用具	ビデオ	
スチール黒板	テープレコーダー	絵本	カラーベンチ	

(3) 遊具等の状況

鉄棒	三輪車	カラーボックス	人形・ぬいぐるみ	砂場
滑り台	サッカーゴール	積み木	カラーベルト	室内鉄棒
網	クライミング ウォール	エス棒	ブロック類	総合遊具
		なわとび・まり	砂遊び一式	
		ネット付滑り台	ままごとセット	